KLAUS WOWEREIT

Mayor of Berlin (2001-2014)

LONDON SPEAKER BUREAU

Topics

- Art & Culture
- Cities
- Environment
- Future
- Government
- Leadership
- Motivation
- Politics
- Technology

Klaus Wowereitは、2001年から14年までベルリンの市長を務めました。彼は13年以上にわたりドイツの首都の顔をしていて、それを国際的に「貧弱だがセクシーな」ブランドにしたと信じられています。

Wowereitは1953年にベルリンで生まれ、Free University Berlinで法律を学びました。インテリアの上院のオフィスで公務員として3年後、Wowereitはテンペルホーフ地区の市議会議員として選挙に立つと30歳で、彼はベルリンの街で最年少の評議員となった。

11年後、Wowereit市議会議員はベルリン市議会議事堂、Abgeordnetenhaus von Berlin、に立候補しました。これは市の州議会、Landtag、として機能します。1999年12月に、彼は下院でSPD議会グループの議長に選出されました。

2001年にWowereitはベルリンの統治市長になりました。彼は2014年12月11日にBERでの空港遅延のために辞任し、そこで彼は監査役会会長を務めました。

Wowereitは、就任したときよりもはるかに経済的に有利な都市を後にしています。そして、彼は間違いなく世界中のドイツの首都を慈悲深く国際的な場所として宣伝してきました。

info@londonspeakerbureau.my +603 2301 0988